

多子世帯出産成長祝金事業



佐渡市では、市内に生まれた児童の誕生及び健やかな成長を祝うとともに、多子世帯の子育てに係る費用の経済的負担を軽減することにより、子育て世代の第3子以降の妊娠、出産の後押しとなり、かつ、本市の重要課題である少子化の減速、移住・定住の促進及び本市の活性化に寄与することを目的として、対象児童を養育する保護者に成長祝金を支給します。

対象児童

この事業における対象児童は、以下の全ての要件を満たす児童です。

- ① 令和3年4月2日以降に出生し、出生の日以後初めて住民基本台帳に記録する市区町村が佐渡市である児童
- ② 多子世帯の第3子目以降として出生した児童



※多子世帯：満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を現に3人以上養育している、本市に住所を有する世帯

⇒ 裏面の「第3子目の考え方」をご覧ください。

支給対象者

この事業における支給対象者は、以下の全てに該当する方です。

- ① 佐渡市の住民基本台帳に記載されている方で、引続き佐渡市に居住する方
- ② 対象児童を監護し、生計を同じくする方で、同一世帯の構成者
- ③ 年収1,200万円以下の方（ただし、出生時を除く）

成長祝金の額

児童1人あたり

- ① 出生時 20万円
- ② 満6歳時 40万円
- ③ 満12歳時 50万円
- ④ 満15歳時 80万円



子どもが元気な佐渡が島（たからじま）事業の
出生祝金10万円を加えると













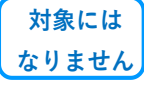
支給総額 **200万円**

第3子の考え方

- ・児童の出生時に、満18歳以下のきょうだいが何人いるかで数えます。
- ・満18歳以下のきょうだいが2人以上いる場合、第3子目以降の子となり、成長祝金の対象児童となります。
- ・実際の児童の数とは異なります。
- ・市外から転入してきた方についても、令和3年4月2日以降に佐渡市で生まれた児童が第3子目以降となる場合、成長祝金の対象となります。

《数え方の例》

基準日：令和3年4月2日

子どもの年齢	H15.4.1までに生まれた子	H15.4.2～H18.4.1 (高校生等)	H18.4.2～R3.4.1 (0歳～中学生)	R3.4.2以降に生まれた子 (新生児)	給付金の対象
		← この間に子どもが何人いるかを数えます →			
例1			 1人目  2人目	 3人目	第3子となります 
例2	 対象外	 1人目	 2人目	 3人目	第3子と数えます 
例3	 対象外	 1人目		 2人目	第2子と数えます 

事業の詳細やご不明な点などありましたら、下記担当へお問い合わせください。



【担当】

佐渡市役所 子ども若者課 子育て支援係
電話 0259-63-3126(課直通)